

当院における重症低血糖症の背景に関する研究

2026 年 6 月 22 日 旭川赤十字病院 倫理委員会承認

旭川赤十字病院糖尿病・内分泌内科では、救急外来に搬送された重症低血糖の患者さんに関する研究させていただいております。

糖尿病治療では時に低血糖を起こすことがあり、意識障害となるような重症低血糖では救急車で搬送されることがあります。過去にはインスリンやスルホニル尿素薬の使用、高齢などで重症低血糖となる症例が多いことを明らかにしています。最近では低血糖になりにくい糖尿病治療薬が登場し、また、自己血糖測定も進歩してきたため低血糖が少なくなっていると考えられますが、実際には救急搬送される患者さんがいまだ見られています。どのような要因で重症低血糖なり搬送されているのかを明らかにし、過去と比較を行うため本研究を行うことにしました。

電子カルテから対象となる方のデータを抽出して解析いたしますが、解析時や結果の公表において個人を特定することはございません。

なお、ご不明な点や、本調査に協力できない旨がありましたら、本調査実施責任者、または外来スタッフまでお尋ねください。

2026 年 6 月 22 日 糖尿病・内分泌内科

実施責任者 糖尿病・内分泌内科 安孫子亜津子